

勝利 二件敗北である。

△ 議事委員会報告(小領委員長)

提出建議案総数三十一件 内採択件数三十件撤回一件、採択案中七件は同種のもの重複を見たのでこれを一括し結局二十六件とした。 第一日終り午後五時四十分

第二日 (四月十二日)

午前九時四十分開會 出席代議員前日と同様に招待者約三十名、傍聴者約百五十名

△ 祝電 日本労働組合聯合會 北海道地方評議會 外二

△ 本部報告に対する一般質問

△ 緊急勸議 九州大牟田三井洋行工場争議犠牲者救済の件 調査委員附託

△ 祝電 中華民国上海總工會

△ 本部報告討論終結

承認

一 規約改正の件(本部提出)

(一) 第二十一條 緊急を要する種事項にして中央委員会より下して決定し難く且つ臨時大會を招集し能はざる時は中央委員会の範圍を擴大して擴大中央委員会を招集することを得 擴大中央委員会の委員選定此率は中央委員会に於て適宜之れを定むるものとす。

(二) 現行規約第二十一條を第二十二條とし以下一條づゝ繰上ぐることにす。

休 憩 (記念撮影)

△ 祝 電 森山煉瓦争議団、朝鮮労働總同盟

△ 國際労働組合運動統一に關する決議案(本部提出)

決 議 案

可 決

吾等、闘争が單に国内的資本階級と相争とするに終始する事は、全無産階級の解放に到底望み得られぬと認め、吾等は国内的資本家と闘ふと同時に、國際的資本家との戦ひを遂行せねばならぬ。而して此の國際的結束は、國際的闘争に於て無産階級の唯一の武器は全無産階級の國際的結束である。國際的階級に於ける無産階級の分裂不統一は、帝國主義資本家に一歩の労働者も他國の労働者とも競争せしむる機會を失はせ、生活低下に對する有利な條件を失はせる。今日程無産階級の國際的團結。必要公痛切に感ぜられることは、いふまでもない。吾等は、國際的労働組合指導者、労働組合の國際的統一は、労働の闘争を激成するに必要と認め、これに對して積極的の活動を行つてゐる。故に本部に本部を有する赤色労働組合の統一に對して、吾等は、本部